

令和5年度 学校評価報告

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。今年度実施いたしました学校評価において、多くの保護者の皆様にご協力を得られたことを大変うれしく思っております。今後も、この結果を様々な教育活動に生かしてまいります。

R5保護者評価

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

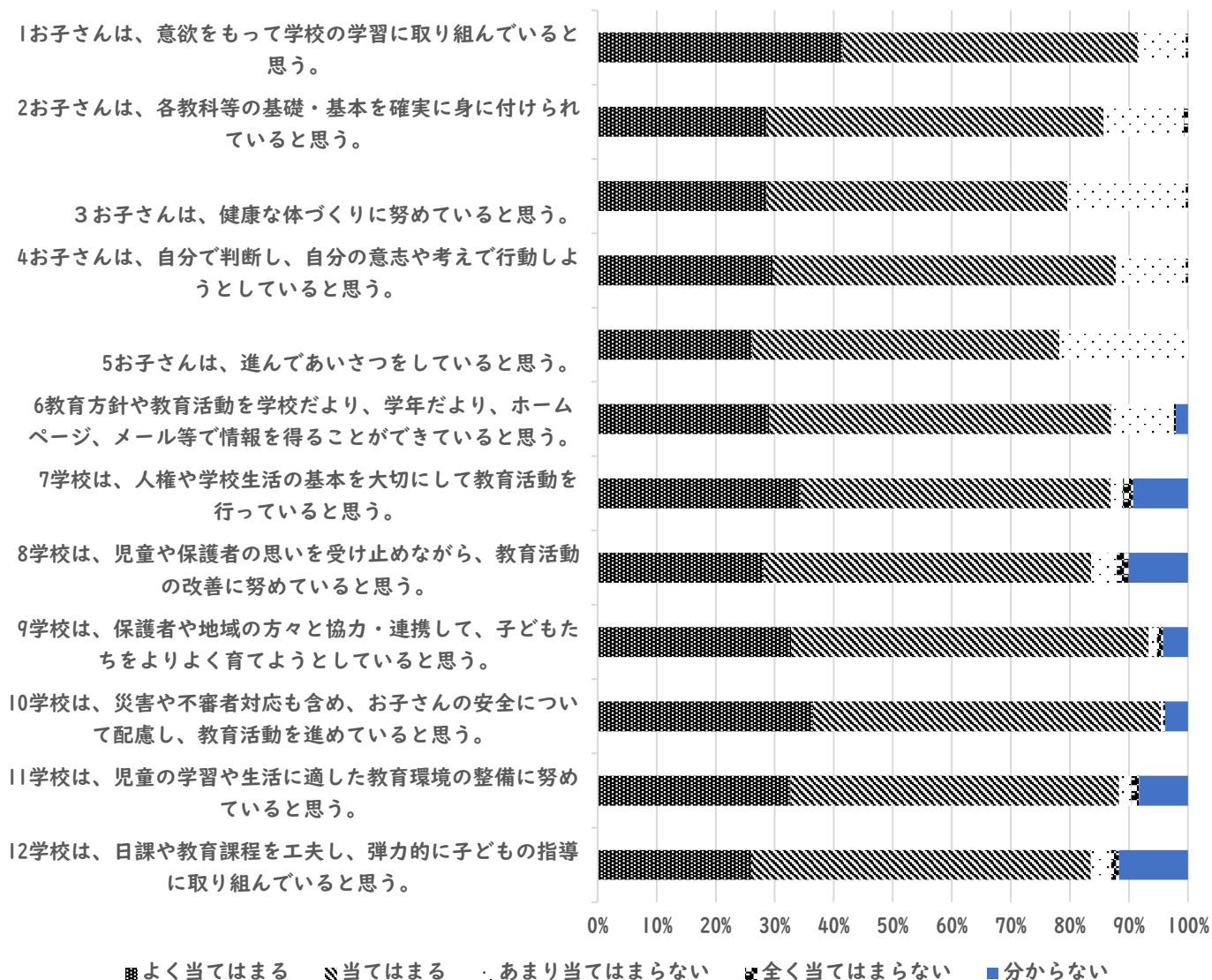
- 1 お子さんは、意欲をもって学校の学習に取り組んでいると思う。
- 2 お子さんは、各教科等の基礎・基本を確実に身に付けられていると思う。
- 3 お子さんは、健康な体づくりに努めていると思う。
- 4 お子さんは、自分で判断し、自分の意志や考えで行動しようとしていると思う。
- 5 お子さんは、進んであいさつをしていると思う。
- 6 教育方針や教育活動を学校だより、学年だより、ホームページ、メール等で情報を得ることができていると思う。
- 7 学校は、人権や学校生活の基本を大切に教育活動を行っていると思う。
- 8 学校は、児童や保護者の思いを受け止めながら、教育活動の改善に努めていると思う。
- 9 学校は、保護者や地域の方々と協力・連携して、子どもたちをよりよく育てようとしていると思う。
- 10 学校は、災害や不審者対応も含め、お子さんの安全について配慮し、教育活動を進めていると思う。
- 11 学校は、児童の学習や生活に適した教育環境の整備に努めていると思う。
- 12 学校は、日課や教育課程を工夫し、弾力的に子どもの指導に取り組んでいると思う。

■ よく当てはまる ■ 当てはまる ■ あまり当てはまらない ■ 全く当てはまらない ■ 分からない

<保護者の方々の主なご意見（抜粋）>

- 子供の個性に応じた指導をしてくれている。
- 学校が毎日楽しいと言っています。のびのびじっくり育ち合っていると感じております。
- 四年生にして初めて遠足を体験して喜んでいます。来年も楽しみにしているので今後も出来るだけ課外活動を行なって欲しいと願っています。
- ▲ホームページをもっと充実させて頂けるとありがたいです。（複数ご意見いただきました。）
- ▲授業参加日と決められた日時ではなく、授業参観ウィークで午前は自由に参観できるという形が良いと思います。
- ▲二年生の人数が多く大変そうなので、クラスを増やした方が良いと感じる。

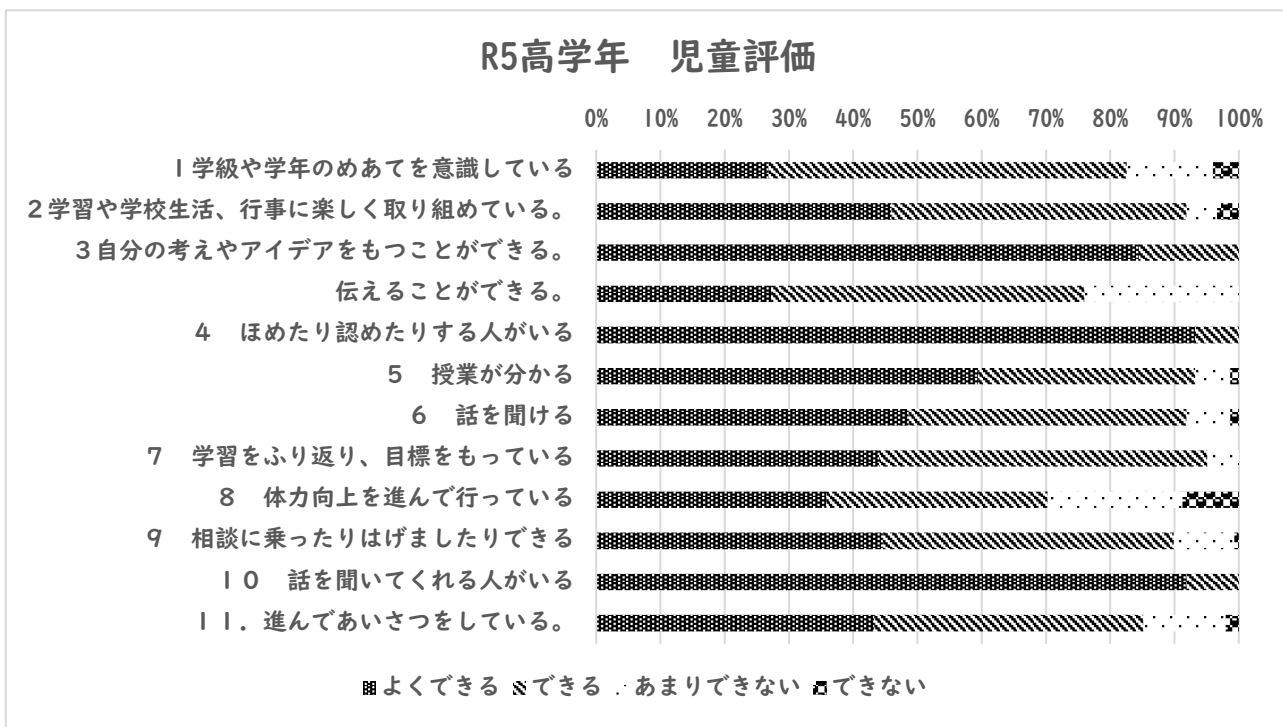
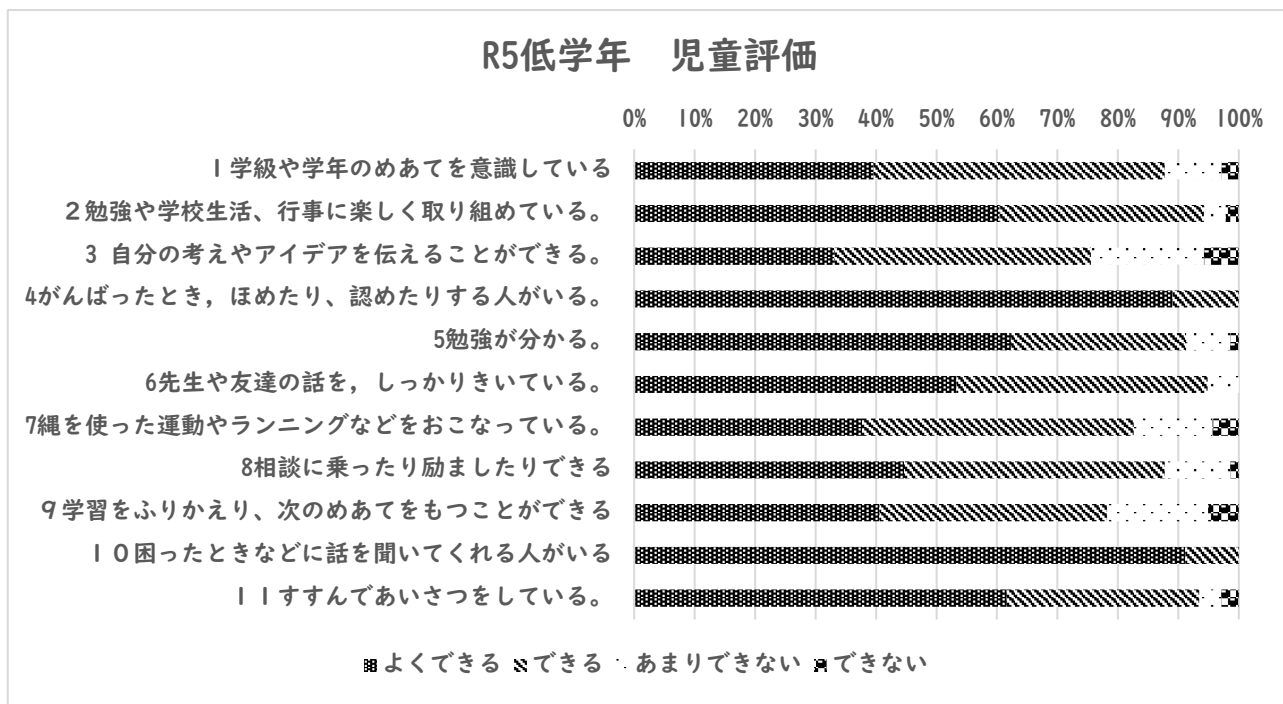
R4保護者評価



<昨年度の保護者アンケート結果との比較から>

- 全体を通して、「よく当てはまる」、「当てはまる」の回答を多くいただきました。本校の教育活動にご理解・ご協力をいただいたことに感謝するとともに、引き続き、誰もが安心して過ごすことのできる学校づくりを目指します。
- 「健康な体づくりに努めていると思う」や「自分で判断し、自分の考えて行動しようとしていると思う」の項目では、「よく当てはまる」、「当てはまる」の回答が一昨年度より約10%、昨年度より約2～3%ほど上昇しました。
- ⇒本校が継続して行っている、問題発見・解決能力の育成に加えて、今年度から実施をしている体育科の学習を通じた、子どもたちが資質能力を獲得するための研究がその要因の一つであると考えます。引き続き、子どもたちの資質能力の育成につながる授業づくりを行っていきます。
- 昨年度に引き続き、HPでの発信のしかたについてご意見をいただきました。
- ⇒お子さんを通して、学習や活動の様子を発信するだけでなく、HP内容を吟味し、より子どもたちの様子が伝わるよう検討していきます。
- 「分からない」の回答が昨年度より増えた項目が複数ありました。
- ⇒上記の内容と関連し、地域や保護者の方への発信に努めていきます。まずは、子どもたち一人一人の「できた。」「分かった。」「次は～をしたい。」「こんなことも考えたい。」という思いを大切に、充実した授業づくりを行うことを通して、ご家庭に学校での様子を伝えていきことに努めていきます。

<児童のアンケート結果から>



<低学年>

○「学習をふり返りやり方や方法を考えている」の項目では、昨年度より5%ほど高くなっています。体力向上に関する項目でも、昨年度より数値が上昇しました。

➡体育科を通じた、問題発見・解決能力の育成をめざす校内研究の成果がその一助になっていると考えます。引き続き、子どもが主体的に学び、問題解決をする授業づくりに努めます。

<高学年>

○「ほめたり、認めたりする人」がいるや「相談に乗ったりはげましたりできる」の項目が全体的に高い割合で、安心して学校生活を送っている児童が多いと考えます。「学習をふり返り、目標をもっている」の項目が高い分、「学級や学年のめあてを意識している」の項目は昨年度より、数%低い数値になっています。

➡引き続き、誰もが安心して豊かに過ごすことができる学校づくりに取り組むだけでなく、個のめあてをもつことができている児童が多くいるので、個のめあてが達成されることで、集団としての質も向上することを共有し、学級や学年集団としてのめあてを意識できるように取り組んでいきます。